

祈りの学び

BIBLE STUDY & COMMENTARY

祈りの  
学び



BIBLE STUDY & COMMENTARY

.....はじめに.....

クリスチャンにとって、「祈る」のは当然のことです。しかし、祈るべきだとわかっているにもかかわらず、祈らない、祈れないことが多く、失敗や罪悪感が伴うのも事実です。そのため、祈りには励ましが必要です。どうすればより充実した祈りの生活ができるようになるのでしょうか。具体的、実践的に祈りの生活を励ますことは大切な課題です。「頑張っ！」「もっと祈ろう！」と一生懸命励まして、生活の中で習慣化することや学内活動で実行することには困難が伴います。この手引きは、聖書研究を通して祈りについての理解を深めるものです。祈りの本質がわかればわかるほど、もっと祈るようになるという考え方に基づいています。いくつかの聖書箇所を取り上げ、それぞれの箇所から祈りについて学びます。聖書研究1-7、その後に祈りについての説明や祈りの生活のためのアドバイスが書かれています。ぜひ、個人でも、学内グループでも、この手引きを使って祈りを学び、祈りの生活を励みましよう。

.....もくじ.....

BIBLE STUDY

1. 二つの祈り方 (I列王記 18:16-39)
2. 悔い改めの祈り (詩篇 51 篇)
3. 主の祈り (マタイ 6:9-13)
4. 二つのたとえ (ルカ 18:1-14)
5. 祈りの祝福 (エペソ 1:17-19、ピリピ 1:9-11、コロサイ 1:9-12)
6. 互いのために祈ろう (IIテサロニケ 1:3、11-12、2:13-3:5)
7. あらゆる場合、すべての人のため (ピリピ 4:4-7、Iテモテ 2:1-4)

COMMENTARY

1. 祈りの本質
2. 祈りの役割
3. 祈りについての聖書研究
4. 信仰生活と祈り

付録1. 1週間の祈祷課題

付録2. 祈り会を始めるために

ふたつの祈り方

I 列王記 18:17-39

Introduction . . . . .

クリスチャンであるなしにかかわらず、多くの人は祈ります。クリスチャンの祈りと他の宗教の祈り、あるいは特別な信仰の無い人の祈りはどう違うでしょうか。あなたは祈る時どのような神を思っていますか。

< I 列王記 18:16-39 >

パート (ナレーター、アハブ王、エリヤ、バアルの預言者、イスラエルの民) に分けて劇のように読んでみましょう。(できれば動作もつけて！)

1. バアルの預言者の祈り方とエリヤの祈り方はどう違いますか。
  
2. エリヤは神を「アブラハム、イサク、イスラエルの神、主」と呼びました (36)。その呼び方はどのような意味ですか。どういうことを表わしていますか。

3. エリヤの神 (聖書の神) について調べましょう。次の図に記入してください。

聖書箇所	神について学ぶこと	祈りとの関係
詩篇 104:24-30	神はすべての創造者であり、すべてを保っています	神の力に頼る事ができます
詩篇 145:10-21		
エレミヤ 32:17、26-37		
マタイ 10:29-30		
ローマ 8:28-30		
レビ記 11:44-45		
詩篇 11:4-7		

<まとめ>

1. 聖書の神の性質から考えると、祈りはどういうもののでしょうか。なぜ祈るか、なぜ祈れないか、どのようなことを祈るか分ち合いましょう。
  
2. あなたの祈りの生活をかえりみると、どのような神を信じているといえますか。
  
3. 今回の学びの応答として祈りの時を持ちましょう。

悔い改めの祈り

詩篇 51 篇

Introduction . . . . .

ダビデの悔い改めの出来事は、IIサムエル記 11 章に描かれています。詩篇 51 篇は、ダビデがバテ・シェバとの姦淫の罪を自覚し悔改めた祈りです。罪を犯したダビデの心境を思い巡らしてみましよう。

< 詩篇 51:1-5 >

1. 聖書でいう罪と世間一般でいう犯罪とを比べてください。どう違いますか。
2. ダビデは神のどのような性質に頼って罪の赦しを求めましたか。
3. ダビデは自分の罪（また罪そのもの）をどのように見えていますか。

< 51:6-12 >

4. ここでダビデはどのようなことを祈り求めていますか。

5. どうすれば、罪からきよめられ、喜びを得ることができますか。

< 51:13-19 >

6. 新しくされ、きよめられゆるされた者はどうなりますか。

7. この節によると神を喜ばせる礼拝とは何ですか。

8. 悔改めの祈りと礼拝はどのような関係があると思いますか。

<注>ヒソブ…シソ科の雑草、出エジプト 12:22、ヨハネ 19:29 等

<まとめ>

1. 自分が罪人だとか罪を犯したということはどのように自覚できますか。
2. あなたがダビデのように深刻な罪を犯した時、素直に悔改めますか。どうしてそのようなことが必要ですか？
3. 祈りの内に、悔い改めた経験はありますか。罪の自覚とゆるされた喜びについて分かち合いましょう。

BIBLE STUDY 3

主の祈り

マタイによる福音書 6:9-13

Introduction . . . . .

今回の聖書研究の箇所は、教会に行ったことがある人なら一度は聞いたことがあるでしょう。毎週の礼拝で主の祈りをしている人も少なくないでしょう。この慣れ親しんだみことばから、イエスが私たちに教えてくださった祈りについて考えてみましょう。

<マタイによる福音書 6:9-13>

「天にいます私たちの父よ」

1. イエスが「私の父よ」ではなく「私たちの父よ」と祈りなさいと言われたのはどのような意味があると思いますか。
2. 「父」とはどのようなお方ですか。(参考：マタイ 6:8,26,32)

「御名があがめられますように」

3. 「御名」とは神様のご性質、本質そのものをさします。「あがめる」という言葉は、「聖くする」「区別する」という意味です。しかし、父なる神は御使いがその顔を覆うほど聖いお方(イザヤ書 6:2,3)、いかなるものとも区別され全てのものの上に立っておられる方です。ではこの「御名があがめられますように」という祈りはどのような意味を持つのでしょうか？

この祈りはどのようなかたちで実現するのでしょうか。

「御国が来ますように」

4. この「国」という言葉は、ルカ 19:12 では「王位」とも訳されています。つまり「御国」とは神の支配や統治、主権を表します。神の支配や統治が及ぶべきところはどこでしょうか。

「みこころが天で行われるように地でも行われますように」

5. 今まで見てきた二つの祈りの流れから「みこころ」とはどういう意味だと考えられますか。

「私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください」

6. イエスが「日ごとの糧」を願うように教えられたのにはどのような意味があると思いますか。（参考：マタイ 6:19-21,31-33）

「私たちの負いめをお赦してください」

7. 「負いめ」という言葉は「当然支払うべき負債」を意味します。この負債とは何を意味するのでしょうか。なぜ主イエスは赦しの祈りをすすめたのでしょうか。

「私たちが試みに会わせないで、悪からお救いください」

8. この祈りから、人のどのような現実がわかりますか。

<まとめ>

1. この祈りは「御国の祈り」と言われています。どうしてだと思えますか。
2. イエスはこの祈りを、決まり文句としてではなく祈りの実際的な模範として教えてくださいました(マタイ 6:7)。この模範を私たちの祈りの生活にどのように適応していけば良いのでしょうか。具体的に考えてみてください。
3. この祈りを自分のことばに書き直して祈りましょう。

ふたつのたとえ

ルカによる福音書 18:9-14

Introduction . . . . .

ルカによる福音書で見るイエスは良く祈る方です (3:21, 4:42, 5:16, 6:12, 9:18, 28, 10:21-22, 22:32, 39-46, 23:34, 46)。イエスは模範を示すだけでなく、祈りについて弟子たちに教えました (11:2-13)。ルカ 18 章で、イエスは二つのたとえを使って祈りを励まそうとしました。

<ルカ 18:1-8>

1. やもめが裁判官に願い続けるのをやめなかったのはなぜでしょう。
2. 裁判官がやもめのために裁判をすることにしたのはなぜですか。
3. 7、8 節から神についてどのようなことがわかりますか。
4. このたとえと説明から「いつでも祈るべきであり、失望してはならないこと」についてどのようなことが学べるでしょうか。

5. この箇所から、祈りと信仰とはどのような関係があると思いますか。

<9-14>

6. パリサイ人の祈りはどのような特徴がありますか。また取税人の祈りはどのような特徴がありますか。
7. パリサイ人と取税人にとって義とされるとはそれぞれどのようなことだったでしょうか。
8. このたとえを通してイエスが教えようとしたことは何ですか。

<まとめ>

1. 私たちが祈るのをやめてしまいそうになるのはどのような時ですか。また、祈るようと駆り立てられるのはどのような時ですか。
2. 祈る時の態度はどのようなものが良いでしょうか。

<注>

- やもめ…イエスの時代には、夫に先立たれた女性は社会的に弱い立場にあった。
- パリサイ人…旧約聖書を厳密に守ろうと心がけていた人々。
- 取税人…異教の国家ローマ帝国の代理人として、同胞であるユダヤ人から税を取り立てていた。また余分に集めたお金で私腹を肥やしていたため、同胞から嫌われていた。
- 人の子…イエス様
- 義…完全な正しさという意味と、神と正しい関係を持つことという二つの側面がある。

BIBLE STUDY 5

祈りの祝福

エペソ 1:17-19、ピリピ 1:9-11、コロサイ 1:9-12

Introduction . . . . .

どのような時に祈りますか。祈りにはどのような役割があると思いますか。ここでは3つの教会のためのパウロの祈りから学び、祈りの役割と効果を考えます。

<エペソ 1:17-19>

1. パウロは何を祈ったのでしょうか。

2. なぜこのように祈ったと思いますか。

<ピリピ 1:9-11>

3. パウロは何を祈ったのでしょうか。

4. なぜこのように祈ったと思いますか。



<コロサイ 1:9-12>

5. パウロは何を祈ったのでしょうか。

6. なぜこのように祈ったと思いますか。

<まとめ>

1. 祈ったパウロにとって、また祈られた人々にとって、祈りはどのような効果があったと思いますか。

2. 祈りと信仰の成長と忍耐にはどのような関係があると思いますか。

3. パウロの祈りのどれかひとつを自分のことばに書き直し、互いのために祈る時を持ちましょう。

BIBLE STUDY 6

互いのために祈ろう

Ⅱ テサロニケ 1:3, 11-12、 2:13-3:5

Introduction . . . . .

KGKの集会（学内グループやブロック祈祷会やキャンプ）では少人数に分かれて個人的な祈祷課題を分ち合い、互いの為に祈るという習慣があります。KGKがこのような活動を大切にしていたのはなぜでしょうか（経験者はこの恵みを分ち合ってください）。テサロニケ人への手紙には、パウロの祈りとパウロの祈祷課題が書かれています。私たちの祈りの生活の参考としましょう。

<Ⅱテサロニケ 1:3,11-12>

1. パウロはテサロニケの人々とどのような関係だったと思いますか。

2. パウロはどのようなことを感謝していますか。

3. パウロはテサロニケの人々のためにどのようなことを祈りましたか。

<2:13-16>

1. パウロはどのようなことを感謝していますか。
2. パウロはテサロニケの人々のためにどのようなことを祈りましたか。
3. なぜこのように祈ったと思いますか。

<3:1-5>

1. パウロは自分のためにどのようなことを祈ってほしいと言っていますか。
2. パウロはテサロニケの人々のためにどのようなことを祈りましたか。
3. 祈っているパウロの確信はどこからきますか。

<まとめ>

1. パウロの祈りとあなたの祈り、パウロの祈禱課題とあなたの祈禱課題を比べてください。パウロから何を学びますか。
2. この箇所に基づいて、互いのために祈り合いましょう。

BIBLE STUDY 7

あらゆる場合、すべての人のため

ピリピ 4:4-7、I テモテ 2:1-4

Introduction . . . . .

あなたの祈りの生活を振り返りましょう。どんな時、どんなことを祈っていますか。祈りの中で次の事がらはどれぐらいの割合でしょうか。

感謝      %・願い      %・とりなし      %・その他      %

<ピリピ 4:4-7>

1. パウロは祈りについてどのようなことを勧めていますか。
2. 「あらゆる場合」とはどのようなことを含むでしょうか。
3. 祈りの祝福の一つ「心と思いをキリスト・イエスにあって守ってられます」(7)とはどういう意味でしょうか。

< I テモテ 2:1-4 >

1. パウロは誰のためにどのような祈りを勧めていますか。
2. なぜ祈りは優先されるべきですか。
3. 神が望んでおられること (4) と祈りはどのような関係がありますか。

< まとめ >

1. 日常生活の中で、より広い課題について祈るために、何ができるか分ち合いましょう。
2. 感謝ととりなしの課題をあげて、祈る時を持ちましょう。

COMMENTARY

1. 祈りの本質

A. はじめに

ローマ 8 章によると、クリスチャンとは神を父と呼ぶ関係の中に生かされ、キリストの十字架によって罪の奴隷の状態の中から解放され、聖霊に満たされ、最後の日のからだのあがないを待ち望んでいる者です (8:1-2, 9, 15-16, 23-25)。

キリストを通し、聖霊によって父なる神との関係があるからこそ祈ることができます。「祈り」とはこの神との関係における行動です。祈りの本質は「栄光を待ち望みつつ、聖霊において、キリストを通し、父なる神に向かって話すこと」です。

B. 祈りのエッセンス\*

1) 祈りは…神に向かって話すこと

(「祈るときには、こう言いなさい。」ルカ 11:2)

祈りには、願い、感謝、叫び、告白、とりなしなど様々な要素が含まれています。神との関係は人格的な関係であり、コミュニケーションが大切です。神は私たちに語られ (ヘブル 1:1-2) 私たちは応答する特権を持っています。神との人格的な関係を守り、成長させるため、聖書を読むことと祈りは大切です。

祈りを理解するために、まずどのような神に向かって祈っているか確認しなければなりません。Bible Study1 で、エリヤは契約の神 (イスラエルに啓示された神)、人格的な関係がある神 (主) に向かって、主の栄光のために、主は真の神であることがバアルの預言者の間で知られるように祈り求めました。

聖書の神はすべての創造主であり、すべてを支配しておられます。神の主権は小さいことから大きなことにまで至ります。神は耳を傾けてくださる方なのです。もう一つ忘れてはいけない事実があります。神は聖なる方で、罪人である私たちは近づくことができません。しかし、キリストの十字架により、確信をもって、祈りによって神に近づくことができるようになりました。祈る時は、聖書に啓示された神に向かって祈りましょう。

2) 祈りは…キリストを通して

祈りの最後に「イエス様の御名によって祈ります」と言いますが、それは祈りの本質を現すことばです。「イエスの御名」はイエスのすべてを示しています。キリストを通してでなければ神との関係が結べないのと同様に、祈りもキリストを通してでなければ届かないのです。罪人である私たちは、キリストの死によって神の御座に近づくことがゆるされています (エペソ 2:18, ヘブル 4:14-16, 10:19-23)。私たちが祈る時、御子イエスも父なる神のとなりにおいて私たちのためにとりなしてください (ローマ 8:34, 7:25, I ヨハネ 2:1-2)。

### 3) 祈りは…聖霊において

祈りにおいて聖霊の働きは重要です。私たちは聖霊によってキリストと結ばれています。私のうちに宿り、導き、御国を受け継ぐことを保証してください。霊は父の霊であり、御子の霊です。天にはとりなしてください。イエスがいるように、心にもとりなしてください。聖霊がおられます。聖霊は罪で汚れた世界に生き、どう祈ったら良いのか迷っている弱い私たちを助け、父なる神にとりなしてください (ローマ 8:26-27、エペソ 2:18、6:18)。

### 4) 栄光を待ち望みつつ

聖霊において、キリストを通し、父なる神に向かって祈るとき、私たちはさまざまな事情、状況の中にいます。私たちは神の家族であると同時に、この墮落した世界の中に生きています。永遠の幸福の中からではなく、弱り、苦しんでいる者、罪やこの世の誘惑、サタンとの敵意と戦っている者として、また待ち望んでいる者として祈ります。

エパfrasがコロサイのクリスチャンのために「祈りに励んでいます」(コロサイ 4:12) と書いているように、祈りはあたたかさも労働のようです。どのように祈ったら良いかわからず祈ることさえむずかしい時があります。祈りには困難が伴うので、神は祈りなさいと命令しました (コロサ 4:2、エペソ 6:18 等)。祈りの特権を知り、神は祈りを聞いてくださるという約束を信じていても、弱い罪人である私たちは励ましを必要としています。

### C. まとめ

クリスチャンライフは親子関係に似ています。父にそむいていた子が、家族の一員として受け入れられ、特権を与えられ、父に愛されて自由に親しく交わることができるようになりました。祈りは、父なる神と直接顔を合わせる時までの、父なる神との会話です。

## 2. 祈りの役割

キリスト者の歩みにおいて祈りは大切です。祈りには4つの役割があるとと言えます。

- 1) 祈りによって神の祝福(救い)をいただきます。  
(ローマ 10:10-13、Iヨハネ 1:5-2:2、ルカ 11:9-13)
- 2) 祈りによって神に感謝をささげます。  
(詩篇 107、エペソ 1:15-16、ピリピ 1:3-6、コロサイ 1:3-8)
- 3) 祈りによって信仰が守られ、成長し、忍耐が与えられます。  
(エペソ 1:17-19(3:14-19)、ピリピ 1:9-11、コロサイ 1:9-12、ピリピ 4:4-7、エペソ 6:10-20、ローマ 8:22-28、マタイ 6:9-13)
- 4) 祈りによって私たちは神の協力者となります。  
(コリント 3:5-9、使徒 6:2-4、ピリピ 1:19、コロサイ 4:2-4、コロサイ 4:12、ピリピ 2:12-13、ヨブ 42:7-9)

(参考: Bible Study 5-7)

\*この項は Tony Payne, *Bold I Approach: The Why and How of Prayer*, Matthias Media:Sydney, 1996, 17-20 の翻訳とまとめ(Used with permission)

## 3. 祈りについての聖書研究

祈りについて学ぶには、いろいろな方法があります。この手引きでは聖書研究を勧めています。さらに聖書研究ができる箇所を紹介しますので、祈りについての学びを続けましょう。

### 1) 旧約聖書から学ぶ祈り

旧約聖書では祈りについてというより、祈る人について学ぶことができます。次の箇所から、祈りについてどのようなことが学べるでしょうか。祈る人と神との関係、祈りの内容、祈り方、祈りの結果などを考えてください。

アブラハム	創世記 18:16-33
モーセ	出エジプト 32:1-34:9
ハンナ	Iサムエル記 1:1-2:11
ダビデ	IIサムエル記 7:18-29
ソロモン	I列王記 8:22-9:9
エリヤ	I列王記 18
ヘゼキヤ	II列王記 19-20
ヨシヤパテ	II歴代誌 20
エズラ	エズラ記 9:1-37
イザヤ	イザヤ書 63:7-64:12
ダニエル	ダニエル書 6:7-14、9:1-23
ヨナ	ヨナ書 2:1-9:4
ハバクク	ハバクク書 3
ヨブ	ヨブ記
エレミヤ	エレミヤ書 10:23-25、15:15-18、18:19-23、20:7-18

日々読む聖書の中にある祈りは私たちの祈りの参考になります。旧約聖書には物語が多いため、それぞれの箇所を救いの全体像の中で解釈しましょう。こう書いているから、必ずその通りに祈らなければならないというわけではありません。他の聖書の教えと照らし合わせ、文脈を考えながら適用しましょう。

### 2) 詩篇から学ぶ祈り

詩篇はイスラエルの賛美歌と言えます。あがなってくださった契約の主に対する応答であり、祈りも含まれています。賛美も、嘆き悲しみもあるため、詩篇は祈りの学びとして適切です。詩篇には五つの祈りのタイプがあると言われています。嘆願(13)、懺悔(51)、とりなし(72)、感謝(107)、賛美(113)です。祈りの生活の励ましとするために詩篇を学びましょう。  
(参考: KKGKブックレット「詩篇に隠された宝」詩篇の学びの手引き 1-3)

### 3) 福音書と使徒の働きから学ぶ祈り

イエスの教え、イエスの模範、他の人の模範、諸教会の模範から学ぶことができます。

マタイ	6:5-15、7:7-12、18:19-20、21:22、24:20
ルカ イエスの姿勢	19:45(イザヤ 56:7)、9:16、22:17、22、3:21、4:42、5:16、6:12、9:18、9:28、10:21-24、22:32、22:39-46、23:34、46
イエスの教え	11:2-4、11:5-8、11:9-13、17:5-6、18:1-14
その他の祈り	1:10、1:46-55(マリヤ)、1:68-79(ザカリヤ)、2:14(20)(御使いの羊飼)、2:29-32(シメオン)10:2
使徒の働き	1:14(24)、2:42、3:1、4:24-31、6:2-4、6:6、7:59、8:14-17、9:11、9:40、12:5-16、13:3、14:23、16:25、19:6、20:36、21:27、22:17、27:35、28:8
ヨハネ	14:12-14、15:7、16、16:24、17:1-26

#### 4) パウロから学ぶ祈り

誰に祈るのか、なぜ祈るのか、何を祈ったらいいのか、なぜ祈ることが難しいのかなどをパウロから学ぶことができます。

##### (a) ローマ書から

パウロの祈り 1:7b、8-10、25、6:17-18、7:25、9:5、11:33-36、15:5-6、13、33、16:20b、27

祈りと聖霊について 8:15-16、26-27

祈りの勧め 12:12、14、15:30-32

##### (b) パウロの祈り

エペソ 1:15-23、3:14-21、ピリピ 1:2-5、9-11、コロサイ 1:3-14、Iテサロニケ 1:1-5、3:9-13、IIテサロニケ 1:11-12、2:13-3:5

##### (c) その他

祈りと福音の働きの協力関係 ピリピ 1:19、コロサイ 4:2-4、12、エペソ 6:18-20

祈りと信仰 ピリピ 4:4-7

祈りの大切さと視点 Iテモテ 2:1-10

#### 5) 新約聖書その他の箇所から学ぶ祈り

ヘブル 5:7-10、7:23-28 (イエスの祈り)、4:14-16、10:19-22 (キリスト者の祈る確信)

ヤコブ 1:5-8、4:1-2、5:13-18

Iペテロ 1:3-5、3:7、4:7、5:7

Iヨハネ 1:9、3:21-22、5:14-17

#### 6) まとめ

上記に限らず、他の箇所も調べてみてください。祈りについての本も参考にすると良いでしょう。祈りについては様々な習慣や考え方があるので、できるだけ聖書に基づいた神学的な理解を目指しましょう。しかし、頭で理解するだけでは不十分であり、日常生活の中で実行することが大切です。祈りについての学びは祈りを充実させる手段です。

## 4. 信仰生活と祈り

### 1) 神との個人的な交わり

神との交わりを充実させるため、聖書を読み、学び、思い巡らす時間が必要です。そのような静思の時(デボーション)をみことばと祈りの時として習慣づけましょう。神から与えられたみことばに対する応答は祈りで始めます。みことばに基づいた祈りをして、神の教えに応じて祈りましょう。感謝、賛美、悔い改め、願い、とりなしなどの課題を聖書から見出す訓練が必要です。そうすると御心にそった祈りができるようになります。

### 2) ひとりよりふたり

「ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中にいるからです。」(マタイ 18:20) というイエスの約束を心にとめて、祈りの友をさがしてください。20分あれば意味ある祈り会を開くことができます。慣れるまでは、付録2「祈り会を始めるために」を使い、「司会者のために」を参考にしてください。主の助けと導きを祈り求めてから聖書箇所を読み、ポイントをまとめ、祈りの課題を話し合います。その後、祈禱課題を中心にして祈りましょう。

### 3) 祈りの課題を広げましょう

ふだんの祈りは自分のことが中心かもしれませんが、付録1「一週間の祈禱課題」を使ってみてください。他の大学や地区、国のことも祈りましょう。ノートに祈禱課題を記録すると、ふり返った時に神がなさったわざを見ることができ、さらに励まされます。コロサイの人々のためのパウロの祈りは良い模範です。パウロはコロサイのクリスチャンたちに一度も会ったことがないにもかかわらず、彼らのためいつも祈り、感謝しました(コロサイ 1:3)。パウロは彼らの信仰の状態を聞き、祈るようになり(1:4)、詳しいことが分からなくてもすばらしい祈りをささげました(1:9-12)。私たちがパウロの祈りを模範として互いのために祈ることができます。

### 4) 失敗に負けないで

祈りの妨害は内側(私の罪)から、外側(この世の考え方)から、下(サタン)からきます。祈りはクリスチャンの歩みに似て戦いがあります。私たちはあきらめやすい者ですが、神は私たちの弱さと罪を知っておられ、私たちは神の愛から離れることはありません。失敗してもがっかりする必要はないのです。ころんだら神のゆるしを求め、起こしてくださるように祈って、再び天国へ向かって歩きつづけるのです。

5) 参考図書

祈りについては多くの本が出版されているため選択する知恵が必要です。

推薦図書

- ・「祈りの世界」O.ハレスビー著、鍋谷堯爾訳、日本キリスト教団出版局
- ・「祈りの力と霊的改革」D.A.カーソン著、今井淳子訳、いのちのことば社  
D.A. Carson, *A Call to Spiritual Reformation: Priorities from Paul and His Prayers* (Grand Rapids, Michigan: Baker, 1992)
- ・T. Payne, *Bold I Approach: The Why and How of Prayer, 6 Topical Bible Studies for Small Groups and Individuals* (Sydney: Matthias Media, 1996)
- ・KGKブックレット「祈り会の手引き」
- ・静思の時 J.アンダーソン編、有賀寿訳、すぐ書房

あとがき

この手引きは、関西地区 KGK 主催の GAP 研修からできたものです。

GA の味村美佳、中野貴博、中島香織、老松望の協力と益本恵による編集の労苦に感謝します。KGK 運動における祈りの精神が守られ、関わる学生や卒業生がますます祈る者として育てられるように願います。

グラハム・スミス

2006年2月

初版発行

著者

グラハム・スミス (元 KGK 主事)

発行者

キリスト者学生会 関西地区主事会

発行所

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台 2-1 OCC ビル 3階

Tel&Fax: 03-3294-6916

Email: [office@kgk-japan.net](mailto:office@kgk-japan.net)